

■ 統一商品コード・薬価基準収載医薬品コード・薬価・新販売名製品製造番号

品名	包装	統一商品コード	薬価基準収載医薬品コード (薬価基準収載年月日)	単位当たり 薬価	包装薬価	新販売名製品 製造番号
スキサメトニウム 注20「AS」	1mL×10管	233-01718-9	1224400A1010 (2009年7月2日)	1管 97円	970円	B002Y50
スキサメトニウム 注40「AS」	2mL×10管	233-01788-2	1224400A2017 (2009年7月2日)	1管 97円	970円	B002Y50
スキサメトニウム 注100「AS」	5mL×5管	233-01708-0	1224400A3013 (2009年7月2日)	1管 120円	600円	B002Y50

※統一名称収載医薬品のため薬価基準収載医薬品コードは変更ありません。

※新販売名への変更に伴いJANコード等は変更になります。

■ 承認番号・承認年月日

品名	承認番号	承認年月日
スキサメトニウム注20「AS」	22100AMX01789000	2009年7月2日
スキサメトニウム注40「AS」	22100AMX01790000	2009年7月2日
スキサメトニウム注100「AS」	22100AMX01791000	2009年7月2日

■ 識別方法

変更品の個装ケースおよび段ボールケースに当分の間 **ラベル表示変更品** の表示をさせていただきます。

以上

アステラス製薬株式会社

Kyt 38198A01-0908

「サクシン」「サクシンゾン」と類似 誤投与防止薬名を変更

昨年死亡事故

類似した名称の別の薬と取り違えるミスで死亡事故も起きていた筋弛緩剤「サクシン」(製造販売・アステラス製薬)の商品名が変更されることになった。取り違えやすい類似名称の薬はほかにも多数報告されているが、厚生労働省による「ミス防止のため、すでに販売されている薬の商標を現場で取り違えが発生し、

更新するのは異例という。サクシンは麻酔時に使われる筋弛緩剤で、呼吸停止を起しやすく、毒薬に指定されている。1955年の販売開始以来、半世紀以上にわたり使われてきた。名称の似た抗炎症剤「サクシン」(同・興和)の販売が71年に始まる。医療現場で取り違えが発生し、問題視されていた。

昨年11月、徳島県鳴門市の健康保険鳴門病院で、サクシンと間違えてサクシンを点滴された男性患者が死亡する事故が発生。厚生省が誤投与防止を全国に通知し、メーカーも医療機関に注意喚起した。しかし、「ミス防止策として不十分」との指摘もあり、より危険

アマリール (糖尿病 =血糖降下薬)	アルマール (高血圧症、狭心症 =降圧薬)
タキソール (卵巣がん、肺がん =抗がん剤)	タキソニール (乳がん、肺がん =抗がん剤)
ノルバスク (狭心症、高血圧症 =血管拡張剤)	ノルバテックス (乳がん =ホルモン療法剤)
アロテック (気管支ぜんそく =気管支拡張剤)	アレロック (アレルギー性鼻炎 =アレルギー治療薬)
ウテメリン (切迫早産、切迫流産 =子宮収縮防止)	メテナリン (人工妊娠中絶など =子宮収縮促進剤)
デオドール (気管支ぜんそく =気管支拡張剤)	テグレートール (てんかん =抗けいれん剤)
プレドニン (副腎皮質機能不全 =ホルモン剤)	アルゼニド (便秘症=下剤)

※厚生省の資料より。()は主な対象疾患と薬効

類似名称による取り違えが報告されている
主な医薬品の組み合わせ

度の高いサクシンの商品名を
変更するため、アステラス製薬は「スキサメトニウム」と改めて国内申請し、今月承認された。

称の取り違えは主な例は表
IIによるものも多く、厚生省は02年ごろから、新薬の承認手続きの際、既存の薬と紛らわしい名称は、変更を求めてきた。しかし、す

でにある薬の名称変更は、ブランドとして定着しているだけにメーカー側が難色を示し、実現は難しかった。東京医科歯科大歯学部付属病院の土屋文人・薬剤部長は「人手不足の今、医療現場の努力だけでは限界がある。商標は企業にとって大きな知的財産だが、製薬会社には誤投与防止に努める責務もある。取り違えの危険がある薬はほかにもあり、患者の安全を守るためには、名称変更も考えていくべきだ」と話している。